

生きてて感謝感謝だ

母は 複雑な原因から 父に冷たい。

父は 映画に固執していて、
関西テレビなどからの仕事には、
目を向けない。

母は、それを怒っている。
仕事は仕事だと、母は言う。

父は あくまで、芸術家でいたく、
映画に固執している様だ。

テレビへ移る会社の同僚には同情的だが、
自分は 信念を 通して、
自分のやりたい事をしたいと、父は言う。

テレビに行くくらいなら、
建築デザイナーの方がいいと
そちらを 父は 探究している。

それで、一日家にいる父は 今、
家で どのくらい お金がかかり、
どこを どうすれば 無駄が省けるかを
父は 考えている。

父には、それで、今、
お金の当てがなく、家計に 一心だ。

母も それは 同じ気持ちだ。